

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆4～6月GDP、実質0.52%増に上方修正 日経センター予測

・日本経済研究センターがまとめた民間エコノミストの経済見通し「ESPフォーキャスト調査」によると、4～6月期の実質GDPの予測平均は前期比年率で0.52%増。前月調査の0.45%増から上方修正。項目別の予測平均では個人消費が前期比0.16%増、設備投資は0.35%増、輸出は0.60%減。7～9月期に前期比年率で0.32%増に減速する見通。

◆国民年金が初の月7万円超え 2026年度の支給、15日に始まる

・2026年度最初の公的年金が支給される。賃金上昇により、全員が共通してもらえる基礎年金(国民年金)が満額の場合に初めて月7万円を超える。年金財政を安定させるための抑制策を4年連続で発動するため、増額幅は物価や賃金の伸びよりは小さい。基礎年金は満額で月7万608円とこれまでで最も多くなる。

◆特定技能外国人、人手不足ニッポン支える 介護や建設で39万人働く

・人手不足対策として2019年に創設された「特定技能制度」で働く外国人が急増。批判の強かった技能実習から移行する企業が相次ぎ、25年末に39万人と5年前の25倍になった。外国人雇用の柱になりつつある一方、在留者数が上限に達して受け入れ停止になる分野も出始めた。特定技能は飲食料品製造や建設など19分野が対象。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆世界のデータセンター電力消費26%増に 26年、AI向けサーバー普及で

・米調査会社ガートナーは世界のデータセンターが2026年に消費する電力量は前年比26%増の565テラワット時(TWh、テラは1兆)になるとの予測を発表。AI向けサーバーの導入が広がる。AI向けサーバーの消費電力は175TWhと8割以上増え、全体の3割を占めると見込む。センター電力需要は26年の132ギガWから30年には290ギガWに達する見込み。

◆トイレ待ち時間「平等に」 女性用、男性用以上と国交省指針

・国土交通省は駅や商業施設などでの女性用トイレの行列改善に向けた指針を決定。「待ち時間を平等に」との考え方を掲げ、利用者が男女でほぼ同数の施設では、原則として女性用の便器数を男性用(大小合計)以上とする必要があるとした。法的拘束力はないが、事業者や行政に取り組みを促す。

◆5月の消費3.1%増、エアコン需要好調 カード決済データ

・ナウキャストとJCBはクレジットカード決済額に基づく5月の消費データを発表。名目で前年同月比3.1%増。4月は2.3%増。エアコンなど家電の消費が増え、小売りは5.8%増。家電量販店などの機械器具小売業は32.7%増と、前月の11.0%増から急伸。エアコンは2027年度から省エネ基準が改定、安価なエアコンが手に入りにくくなる可能性がある。

《 注目商品 》

■パナソニック 温水洗浄便座 約38%の省エネ実現

・節電機能を強化した温水洗浄便座「ビューティ・トワレ」の瞬間式(PVシリーズ)2品番、貯湯式(EVXシリーズ)3品番を発売。1週間の暖房便座の使用パターンを1時間単位で学習して段階的に節電を開始、5週間で節電量を最大化させる「かしこく節電スマート暖房便座」。



■コロナ 窓上設置が可能な壁掛けタイプの衣類乾燥除湿機

・日本初という壁掛け形衣類乾燥除湿機「いつでもカラット」を発売。壁設置のため、面積の小さいランドリールームでも動線を確保することができる。除湿された水は屋外へ排出するためタンクの水捨ては不要。



■HiKOKI ガスなしで効率的に打ち込めるコードレスコンクリート釘打機

・ガスなしでパワフルな釘打ちが可能な「コードレスコンクリート釘打機 NC1840DA」を発売。同社初の「エアスプリング方式」を採用。ガスカートリッジの交換が不要で屋内でも快適に使用でき、コンクリート下地だけでなくH形鋼などの鋼材下地への直接打ち込みにも対応。

